

年号	田島町のできごと	世の中のできごと
明治3年(1870)	○ 若松県、福島県、白河県ができた。	
5年(1872)	○ 田島小学校が後町代官所に開設された。 ○ 田島・静川郵便局が開設された。	○ 学制が公布された。 ○ 東京・横浜間に鉄道がしかれた。
9年(1876)	○ 福島・若松・磐前 <sup>いわき</sup> の三県が合わさって 今の福島県になった。	
12年(1879)	○ 会津が北と南にわかれ、南会津郡が できた。 ○ 南会津郡役所を旧中町代官所に設置 <sup>せつぢ</sup> された。民選の戸長制度 <sup>こちょうせいど</sup> になった。	○ 安積そ水の工事がはじまった。 ○ エジソンが電燈 <sup>とう</sup> を発明した。
15年(1882)		○ 安積そ水ができた。
17年(1884)	○ 会津三方道路が開通し、田島・若松間 の交通がさかんになった。	
18年(1885)	○ 南会津郡役所の <sup>ちょうしゃ</sup> 舎 <sup>や</sup> がたてられた。	○ 義務教育が四年になった。(明 19) ○ 磐梯山がふん火した。 (明21)
22年(1889)	○ 市町村制により、田島村、荒海村、檜 沢村ができた。	○ 大日本帝国憲法 <sup>ていこくけんぽう</sup> ができた。
26年(1893)	○ 野岩越鉄道布設請願書 <sup>やがんそつ ふせつけいがん</sup> を帝国議会に提 出。	○ 吾妻山がふん火した。 ○ 「君が代」が国歌になった。 ○ 日清戦争が始まった。 (明27)
29年(1897)	○ 田島村が田島町となった。 ○ 田島に電信局ができた。 ○ 田島銀行ができた。	○ 安達太良山がふん火した。(明 32)
36年(1903)	○ 県道田島・若松間が大改修 <sup>かいしゅう</sup> され、馬車 運行ができるようになった。	